

物販・飲食ブースも

「SHUKUBA」(旧福祉住小)で26、27の2日間、「SHUKUBA祭り」が開かれる。同施設のテナントに入居している6事業者が、見学会やワークショップを通じて活動を紹介する。また、

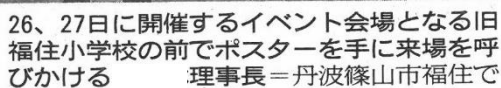
市内のさまざまなジャンルの出店者が、手作り雑貨の展示即売や飲食ブースなどのマルシェを開設する。午前10時〜午後4時。雨天決行。

テナント入居者のギャラリー「FOTOZUMI」は写真家7人による

古典技法で撮影したフォトグラフの新作展示を、「自然楽社」は蜜蝋ハンドクリーム作りのワークショップを、「丹波木綿Labo 糸」は草木染めの糸でタッセル作りを、「Atelier M.Y. Ku」はピンホールカメラ

ラ体験などを催す。
飲食関連では、11

ら施設1階のチャレンジ
カフェで営業を開始する



理事長＝丹波篠山市福住で

「unni (ウニ)」が洋菓子などを販売するほか、タコス、焼き芋、パン、弁当、焼き菓子、栗ご飯、ロイヤルミルクティーなどの出店者がブースを構える。

篠山東雲高校はクッキー販売や、ウサギやヤギとのふれあいコンサート、演奏会なども催す。このほか、フリーマーケットや手工芸品の販売、ワークシヨップもある。黒枝豆などの地元農産物の販売やスタンブラ

リーも計画している。

同施設の指定管理者
NPO法人・SHUKU
BA（理事長）

が、地域住民が同施設に気軽に足を運ぶきっかけとなり、テナント入居者の取り組みを広く知ってもらうと企画。4年前から「SHUKUBAオープンデー」のイベント名で開催してきた。

ワークショップなどの詳細は、インスタグラム「SHUKUBA_FUKUSOMI」で検索して掲載。

丹波新聞